

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の対象の理解	子どもの食と栄養	後藤 香織	1年次	秋

授業のキーワード	小児 栄養学 発達と味覚
授業の概要・目的及び修得させる知識・技能	1) 健康な生活の基本として食生活の意義や栄養に関する基本知識を学ぶ。 2) 子どもの発育発達と食生活の関連について理解を深める。 3) 食育の基本とその内容及び食育のための環境を地域社会・文化との関わりの中で理解する。 4) 家庭や児童福祉施設における食生活の現状と課題について学ぶ。 5) 特別な配慮を要する子どもの食と栄養について理解する。
履修のアドバイス・前提科目等	栄養学については健康科学論にて学習します。同じ教科書を使いますので忘れないこと。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	子どもの健康と食生活	健康と栄養、栄養および栄養素、小児栄養の意義と重要性について	第9講	学童期・思春期の栄養と食生活	学童期思春期の特徴・栄養と食生活 及びその問題点
第2講	子どもの成長と発達	小児期の区分、身体発育、発育の評価方法について	第10講	給食と子どもの食生活	児童福祉施設の給食、保育所の給食、幼稚園の給食
第3講	栄養素の働き	栄養素とその代謝、消化と吸収、日本人の食事摂取基準について	第11講	小児期の病気と食生活	病気の特徴と食生活、治療食、症状疾患別の食事
第4講	食品と献立・調理	食品について 献立について、作成の方法、調理法	第12講	心身障害児の栄養と食生活	食事援助の実際
第5講	母性栄養と胎児の栄養	胎児の発育と栄養、妊娠期の栄養、食生活	第13講	子どもの食教育Ⅰ	食育のあり方 食育の内容と計画及び評価 食育の為の環境
第6講	乳汁栄養	乳児期の栄養と食生活の特徴 母乳栄養 人工栄養、混合栄養、授乳	第14講	子どもの食教育Ⅱ	食育実習
第7講	離乳	離乳の重要性、離乳の実際	第15講	試験	
第8講	幼児期の栄養と食生活	幼児期の特徴と栄養、食生活の問題点	評価方法		出席点15点を含むペーパーテスト。
備考 (関連する資格・試験等)		90分の授業時間にけじめを持って参加して欲しい。私語、睡眠、音楽を聴く、ゲームをする、化粧をする、歩き回る、電話、メール、その他、常識を逸脱した行為をした学生は直ちに退出すること。単位は与えない。トイレは休憩時間に行っておくこと、教科書類は必ず持ってくること。			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
小児栄養献立集 ～妊娠期、離乳期、幼児期、学齢期～ 上田玲子編著 ななみ書房					